



11/28(金) 子どもたちをサイバー犯罪被害から守ろう!

11月28日、第38回浦添市社会教育研究大会が開催され、沖縄県警生活保安課サイバー犯罪対策係の赤嶺智氏を講師に迎え「サイバー犯罪の実態と防止策」と題して講演が行われました。

スマートフォンなどの普及により生活が便利になる一方、インターネットを介して子どもたちがいじめや犯罪に巻き込まれるケースが増えています。大会では犯罪の実例、出会い系・コミュニティサイトの危険性やその防止策を学び、家族で話し合うことの大切さを再認識しました。



11/24(月) 2014うらそえYA文芸賞表彰式

11月24日、2014うらそえYA文芸賞表彰式がてだこホールで行われました。今年度は、短編小説部門11、詩部門60の作品応募があり、その中から各賞が決定されました。短編小説部門の煌賞を受賞した金城梨花さん(写真前列右)は「この賞を励みに更にレベルアップした作品を作りたい」と今後の抱負を語り、詩部門の煌賞を受賞した高良友子さん(写真前列右から2番目)は「父への感謝の気持ちを素直に書いたものなので、受賞に驚いた」と感想を述べていました。



12/1(月) 第23号輝くてだこ市民賞

12月1日、東日本大震災支援長崎がんばらんば国体2014第69回国民体育大会レスリング競技少年男子グレコローマンスタイル66kg級で優勝を果たした浦添工業高等学校の島袋慶生君が、第23号「輝くてだこ市民賞」を受賞しました。

島袋君は、「両親や先生をはじめ、チームメイトのおかげで優勝することができた。2020年の東京オリンピックに出場して、浦添工業高等学校の知名度を上げていきたい」と熱い想いを語っていました。



12/8(月) 地球温暖化防止月間に併せて

12月8日～12日、市役所1階ロビーで「地球温暖化防止パネル展」が行われました。

パネル展の初日には地球温暖化防止活動員による「簡易エコ診断」が行われ、受診された井上さんは「家庭のパソコンなどのコンセントを抜き、深夜に極力電気を使わないよう実践していきたい。とても参考になった」と感想を述べていました。

次回のエコ診断は、1月31日(土)13時30分から市役所9階展望ロビーで開催されます。



11/29(土) 第33回浦添市文化協会 文化祭

11月27～30日、芸術鑑賞の機運を醸成し、心豊かな人間性の啓発と文化の高揚を図る目的として浦添市美術館、浦添市てだこホールで「第33回浦添市文化協会文化祭」が開催されました。

今回、「地域の文化を広げよう ティダの都市浦添」をテーマに展示部門・舞台部門で発表されました。来場者は茶道・華道・書道など多彩な芸術に触れ合い、美しい芸術作品を楽しんでいました。



11/17(月) 小中高生が考える 税の役割

11月17日、税に関する標語および作文の表彰式が行われました。「税を考える週間」に併せて小中高生より募集するこの標語および作文は、将来を担う子どもたちに税についての関心を持ってもらい、税に対する正しい理解を深めてもらうことを目的としています。

小学生の「税に関する標語」部門18人、中学生の「税についての作文」部門23人、高校生の「税に関する作文」部門2人、そして租税教育推進校として浦添商業高校が表彰されました。



11/19(水) みんなで考えよう 国民健康保険

11月19日、てだこホール小ホールで「国民健康保険についてみんなで考えよう」と題した意見交換会が行われました。参加者からは、「国保税の値上げ率をもう少し計画的にできないか」「子どもや孫たちの世代に負担を残したくないという気持ちもある」「地域と行政が一体となって取り組むべきだ」といった意見が出ました。松本市長は国民健康保険制度への理解を求めました。

